

奥はロシアで、手前に中国と国境を接しています。面積は150万平方キロメートル、人口は350万人で、昔から遊牧文明が栄えてきました。

経済は銅、石炭、モリブデン、スズ、タンクステン、金などの鉱業と5760万頭も

国際協力機構（JICA）からリーム中産連が受託した「先進国市場を対象にした輸出振興、マーケティング戦略」研修修了者からの報告の第2弾である（翻訳者注）。

日本への期待 世界各地から

124

の家畜と商業に支えられています。国内総生産(GDP)は2024年に前年比4・9%拡大した、と国家統計局(NSO)が発表した公式データで明らかになりました。この報告では、モンゴルGDPは80・0兆モンゴル・トウグル(約231億米ドル)でした。

モンゴルから(上)

23年データでは、モンゴルは世界最大の馬肉輸出国（約6千万米ドル）であることが特筆されます。わが国は農業最終製品をはじめ、鉱業製品や多種多様な中小企業で世界的に知名度が高まり、国内だけ

年、以下同)、以下鉄鉱石(27億米ドル)、金(8億米ドル)、原油(4億米ドル)と続きます。輸出先としては、中国(131米億ドル)、イスラ(8億米ドル)、イタリア(9千万米ドル)、タイ(7千万米ドル)、日本(3千万米ドル)の順です。

よる、量的でなく近隣化してなく、も健康的であります。輸出が高い食品を多くするモンゴルがあります。

品を生産する」と
。そのひとつがチ
です。

諸国や関係諸国に安全かつ栄養価の供給する潜在能力

するに考えています。
いわゆるチーズの90%以上
は「ナチュラルチーズ」とは
いえず、人工的なチーズ製品
であり、動物のミルクをその
まま使っていません。少なく
とも七つの原材料を使ってい

リンピック競技に参加する体力をつけるためにチーズはよく食べられていました。今日でも糖尿病、肝臓や骨の炎症、貧血、胆石症などに広く使われています。同時にベジタリアンのタンパク質源でもあります。科学者たちは、チーズは確実に微生物の成長を制御

ゴルの伝統的な乳製品の一品は、タミンが豊富なのです。

く代謝を悪くし、体重を増やす、ガンのリスクを高めともいわれます。しかし、我が国の経済情勢から、小企業による国産チーズは、より発展していくませんが、これまで世界に紹介することが話題になつて、チーズはモ

国勢からチーズまで

ます。本来のナチュラルチーズは乳、塩、発酵剤の三つしか含まれていません。人工